

【国語・中2・「情報を関連づけて根拠を明確に示す」①】

育成を目指す資質・能力

- 【知・技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。(1)ア
- 【思・判・表】「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。B(1)オ
- 【学びに向かう力等】言葉がもつ価値を認識するとともに、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。

ICT活用のポイント

- 検索サイトを活用して学習課題に関連する情報を調べ、集めた情報を内容に応じて整理する。
- 気付きや考えたことを画面上の付箋に書き出し、その付箋を目的や意図に応じて分類する。
- 自分の伝えたいことを明確にするため、目的や相手に応じて用いる情報を精選したり、文章の構成を考えたりする。

読み手へ伝えたいことを明確にし、表現を工夫しながら投稿文を書く。

【つかむ】

関心のある事柄から新聞に投書する題材を決め、自分の意見と根拠を整理し、文章作成ソフトで下書きを入力する。

【追究する】

読み手の立場に立って自分の下書きを読み、目的や意図に応じた表現になっているかを確認する。

【まとめる】

完成した投稿文を読み合い、観点をもとに、交流を行う。

事例の概要

【事例におけるICT活用の場面①】

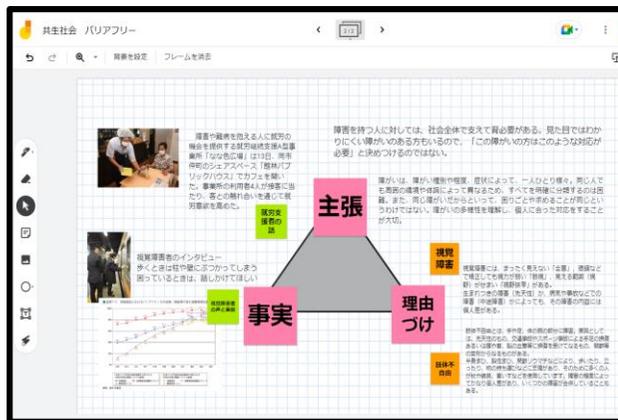
- デジタルホワイトボードに収集した情報を貼り付け、その周囲に気付いた内容や疑問点を付箋メモ機能を使って貼り付ける。
- 思考ツールを使い集めた情報をデジタルホワイトボードで整理したり情報を追加したりしてメモを作成する。

【事例におけるICT活用の場面②】

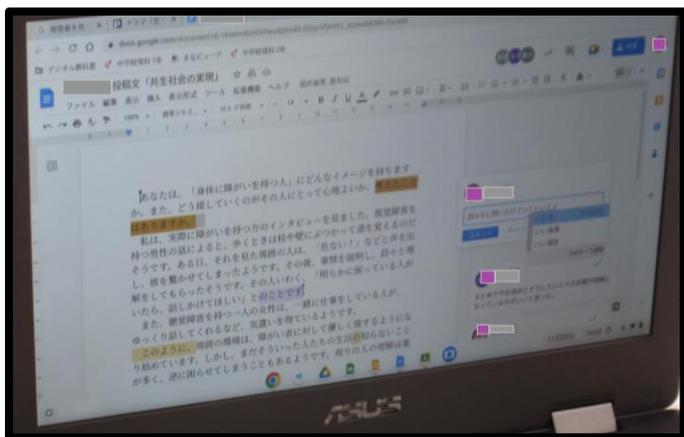
- 推敲・校正の場面で文章作成ソフトのコメント機能を活用し、よい点や助言などを書き込ませる。

【国語・中2・「情報を関連づけて根拠を明確に示す」②】

【事例におけるICT活用の場面①】



【事例におけるICT活用の場面②】



- 学習支援ソフトに文章を投稿させ共有を図る。共有設定でコメントし合うグループの範囲を確認しておく

情報を関連づけて根拠を明確に示す 投稿文ワークシート

2年 組 番 名 姓 _____

★推敲チェックポイント（推敲する上で大切な点をめざそう。）

- ① 誤字脱字や、言葉のつながり方の間違いないか。
- ② 主語と述語の関係が適切か。（一文が長すぎないか。）
- ③ 序論・本論・結論の三段落構成になっていて、段落のつながりは正しいか。
- ④ 自分が伝えたい意見が明確で分かりやすいか。
- ⑤ 自分の意見と、調べて分かったこと（引用）が区別して書かれているか。
- ⑥ 意見と根拠が適切に結びついているか。
- ⑦ 自分と異なる考えの人に対して、説得力がある文になっているか。

★授業の最後に振り返りをしましょう。

学習活動	振り返り・大切なポイント
① 課題を見つめて、自分の考えをまとめる。	
② 伝えたいことが明確になるように、情報を整理し構成を考える。	
③ 構成メモを推敲し、投稿文を書く。	
④ 投稿文を推敲し、それをもとに、より説得力のある投稿文に、書き直す。	
⑤ 投稿文を読み合い感想を伝え、活動を振り返る。	

★投稿文の学習を通して学んだことや気づいたことを書きましょう。

この單元を終えて、できるようになったこと	友だちの投稿文から学んだこと

- 画像やグラフ等の視覚的効果のある資料を活用することができる。
- 収集した情報を共有し、自分の主張に必要な情報を選び、再編集することができる。
- 資料の周辺に貼り付けた付箋メモは、別のシートに貼り付け、例示の順番を考えながら入れ替えたり付け足したりすることができる。

【活用したソフト】

- 学習支援ソフト
- デジタルホワイトボード
- 文章作成ソフト

- 学習支援ソフト上でグループ分けを行い、互いの文章を見られるように設定しておく。
- 推敲ワークシートに示す観点に沿って、友達の文章を読み、よさや改善点をコメント機能欄に入力する。
- コメントを観点ごとにいくつか取り上げて大型提示装置に表示し、コメントした内容の適切さや視点について交流し合う。
- 下書きを検討後、文章作成ソフトで修正する。